



風かおる  
人が輝き  
躍動するまち

# とままえ

7

No.539



## まちびと 百景

### BB(ブラッキー・ザ・ベアー)がやって来た

6月27日(火)に北海道日本ハムファイターズのマスコット「BB」が町内を散策した。古丹別保育所へは、予定外の訪問であったが、園児の「BB」を呼ぶ声は絶えなかった。

### 苫前町議会だより合併号

- 苫前町議会だよりNo.64 (2~5頁)
- BBとBBBBがやってきた! (6頁)
- 旭日双光章受章の祝賀会開催 (7頁)
- 古丹別幸楽会が花壇整備ボランティア (8頁)
- 町内保育園(所)・小学校・中学校で運動会 (9頁)
- 社会教育からのお知らせ (10頁)
- 夢がいっぱい  
全国訪問お話し隊がやってきた (11頁)
- 健康情報 (12~13頁)
- 住まいる情報 (14~15頁)

### まちの人口

人口/4,044人 (男/1,894人 : 女/2,150人)  
世帯数/1,736世帯 (5月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

苫前町議会

2006

議会報発行特別委員会

# 議会だより

7

苫前郡苫前町字旭37番地1 TEL64-2385

No.64

委員長 阿部 俊一  
副委員長 青木 幸隆  
委員 藤田 憲二  
// 猫島 優  
// 西 大志

## 平成18年 第2回定例会

平成18年度苫前町各会計補正予算

一般会計 5,515万8千円を追加し

歳入歳出予算の総額を39億1,567万2千円とする。

議会議員定数13名を10名に改正した。

平成十八年第二回定例会は、六月十五日招集され会期を十六日までの二日間と決め、町長提出の予算四件、条例改正等七件、議員提出の意見案等六件の議案を審議し、いずれも原案通り可決した。

### 補正予算の主なもの

#### 一般会計（第3号）

* 地域集会施設改修補助金	1 4 3 万 8 千円増
力昼生活館	1 4 万 9 千円
栄浜生活改善センター	1 2 8 万 9 千円
* 新日本海地域交流センター運営補助金	4 , 0 0 0 万円追加
* 町営住宅屋根改修工事	4 7 3 万 8 千円追加
* 古丹別小学校ボイラー取替工事	5 4 9 万 9 千円追加
* 古丹別保育所物置補修補助金	5 7 万 8 千円追加

#### 国民健康保険特別会計（第1号）

3 8 0 万 3 千円追加し、補正後予算額 5 億 5 7 2 万 5 千円とする。

#### 老人保健特別会計（第1号）

7 9 0 万 8 千円追加し、補正後予算額 7 億 1 , 2 8 5 万 7 千円とする。

#### 介護保険特別会計保険事業勘定（第2号）

1 , 2 8 9 万 5 千円追加し、補正後予算額 3 億 6 , 1 9 2 万 6 千円とする。

### 議案と質疑内容

議案第四十二号

苫前町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

質 猫島議員

自治労組合との協議に問題はなかったか

答 岡田総務財政課長

組合との協議を終え理解を頂いています

議案第四十三号

留萌中部障害程度区分認定審査会の共同設置について

議案第四十四号

平成十八年度苫前町一般会計補正予算（第三号）

質 阿部議員

古丹別小学校ボイラー取替工事に於いての内容説明と資料を要求する

答 伊藤管理課長

設置以来十五年を経過しており真空状態が悪化し点火できない状況であります



ボイラー取替えの古丹別小学校

青木議員

公民館ボイラー取替による燃料費の補正はあるのか

伊藤社会教育課長

燃料費等には影響ありません

西議員

新日本海交流センターの利活用についてどう考えているか

山田企画課長

町民及び公共の利益に繋がるような施設運営を目指したい

阿部議員

公民館ボイラー取替で保守委託料に残額がある、この金額を説明せよ

伊藤社会教育課長

ボイラーに付帯している電気盤等の保守委託である

議案第四十五号

平成十八年度苦前町介護保険特別会計補正予算(第二号)

議案第四十六号

平成十八年度苦前町国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

議案第四十七号

平成十八年度老人保健特別会計補正予算(第一号)

議案四十八号

北海道市町村総合事務組合規約の変更について

発議第二号

苦前町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例

決議案第一号

苦前町内の郵便局における郵便物集配業務の継続に関する決議について

意見案第二号

北海道苦前商業高等学校の存続を求める意見書提出について

意見案第三号

地方交付税制度の財源保障機能を堅持し、充実させる意見書提出について

意見案第四号

道路整備に関する意見書提出について

# 一般質問 / 議員三名が質問

## 住民との対話・情報共有化について



西議員

町長が選挙当初より掲げてきたスローガンの中の対話、または『まちづくり基本条例』の制定がなされ情報の共有化はまちづくりの根幹として理解をしている。これらは、今も今後も重要で実際の行動も要求される。これまでの三年間を振り返りながら総括の年度となる今年度はどのように仕上げるのか伺う。

一・これまでどんな形で町民との対話や情報提供をなされてきたのか、町長ご自身の検証としてはどうお持ちか内容・課題を示して頂きたい。

二・情報共有化という中重要施策や財政的なことなど様々

あると思うが今年度はどのような内容・形で進めていくのか

三・パブリックコメントやパブリックインボルブメント等の手法をまちづくりの方法として活かすため整備が必要だと感じるがどうお考えか。

## 答弁 森町長

町民に行政情報をわかり易く提供し理解を深め、住民の意思を反映させていくことが重要であり、町民と双方向での情報や意見交換を推進し町政執行に当たってきた。

これまで『まちづくり懇談会』『出前講座』を実施し様々な機会を通じ町民との対話の場を設けるよう努めてきた。行政情報は、広報紙・まちづくりコーナー・ホームページなどを活用してきた。町民参加によるまちづくり

に対する町民の理解や意識を高めたり協働や町民参加の推進に寄与しており、一定の成果があったと考えている。しかし、情

報の伝え方、意見の把握・集約に課題があると認識している。情報の共有化の取り組みは予算説明書を作成・配布した。今後はこの概要書を通じて情報の共有化を推進しながら調査研究を行っていく。

パブリックコメント(意見募集制度)やパブリックインボルブメント(町民参画)はまちづくりを進める上で必要不可欠なものであり、意見募集はこれまで四件実施してきたが、より実行性の高い制度として整備する必要性があると認識しており検討していきたい。

## 道が示した合併構想について



阿部議員

新法による合併構想が道より示されたが、枠組は前回と同じ中部3町村であります。本町は自立案を作成し、更に

合併協議会にも参加してきました。合併協議会は途中で解散となり新しい町の全容を示す事はできなかつたが、住民の皆様には将来の姿を垣間見る事ができたかと思いません、議会においても、議員研修のあり、広域連合の視察も予定と聞いております、こうした中、本町の状況そして、国の状況に変化があり、ましては、「地方分権二十一世紀ビジョン懇談会」では新型交付税を議論しており地方への影響も多大であり、今一度精査、見直しが必要と考えられます。

道の構想は「たたき台」であり、自主的な合併協議の枠組を考えるには、管内の首長、議長が合同で話し合いを持ち、道州制による権限移譲への対応できる体制づくりと思いません、この地域を導いて行く町長の所感を伺います。

答 弁 森 町 長



厳しい財政状況下、町村合併は有効な手段と考えます。現在は調査研究を進めています広域連携と並行して検討が必要。

管内的な事前検討組織の必要性は同感であり、効果的、効率的に早期に組み合わせを含めた事前検討を進めたい。

公 共 下 水 道 基 本 計 画 について



猫 島 議 員

下水道は生活環境の改善を図り、かつ公共用水域の水質を保全する上で欠くことのできない

根幹的施設と位置付け、平成十年の苫前町公共下水道基本計画に基づき、第一期苫前地区の平成十七年四月供用開始、これと平行して上平地区に嫌気好気ろ床法式の立派な処理場が完成している。次の3点について伺う。

一・今年度末までの予測する下水道の接続箇所数とその設置比率

二・同様に古丹別地区への対応について現状と何時までにどうする見通しなのか  
三・その他地区の対応（汚水処理）について

答 弁 森 町 長

平成十年度に苫前町公共下水道基本計画に基づき、十一年度から事業に着手し、小規模施設に最適な『嫌気好気ろ床法』を採用した浄化センターの建設を含め六年の歳月と約三十七億円を投じて一七年三月に完成した。苫前地区は同年四月より供用

開始して接続可能件数七百戸に対し、一七年度八十件十一・四％であり、十八年度末まで町の施設六件、町営住宅五四件、道営住宅三六件、個人住宅六十六件で、十八年度末までには、一五六件の接続を予定している。普及率で二二・三％であり合計して二年間で二三六件の接続で三三・七％となり、当初計画は十七年度十％、十八年度十五％で計画普及率八・七％上回る接続となる予定である。

次に古丹別地区の下水道事業については地域の集落の規模を考慮したうえで、公共下水道での整備が最良と認識している。しかしながら十九年度以降の三位一体改革に伴う地方交付税の削減など、極めて厳しい財政事情であり、町の財政負担を見極めた上で、地域に最も適した整備をする事が必要と思っている。

その他地区の対応については苫前古丹別地区以外の地域の整備は家屋間の密集度や人口密度

の低い事から、公共下水道と同等の処理能力を有する施設として普及促進されており、地域の実情に即応し、合併処理浄化槽を主体とした水洗化及び生活廃水処理施設の整備事業が有利と思われる。合併処理浄化槽設置事業の場合『個別型』『町設置型』がある。

町の財政負担等を十分に考慮し、国の補助金の活用と有利な起債措置のある制度を利用し、個人負担の軽減ができる方法で地域に最も適した施設整備を推進する事が必要と考えおり、今後古丹別地区の下水道と共に考えていかなければならないと思っている。



とままえ下水浄化センター

# 委員会レポート

## 産業厚生 常任委員会

平成18年  
6月1日  
開催

一 古丹別保育所の補修に係る事業費の補助について

当保育所の遊具等を保管する物置スペースが土台基礎部の老朽化等により、補修を要することとなり、この補修事業費に係る補助について協議した。

補修金額 五十七万八千円

二 国民年金電算処理システムについて

平成十八年度において、所得水準に応じた多段階の免除制度とする見直しが行われた。

このことにより、免除に関する所得等の審査、審査関係書類の作成及び免除関係情報の管理処理、所得情報等の社会保険庁への提供を磁気媒体により行うためのシステム、年金保険料の未納者に係る所得情報の社会保険庁への提供を磁気媒体により行うためのシステム、これらを委託に付する。

事業費 四九万三千元

三 町営住宅屋根改修工事について

今春、入居者より雨漏りが発生したとの報告があり、調査を行った結果、経年劣化による腐食で鉄板の張替えを要することが判明した。

天竜、川添団地二棟四戸  
商工団地 二棟四戸  
事業費 六七三万八千円



屋根取替の商工団地

## 臨海地域 特別委員会

平成18年  
6月1日  
開催

(株)苫前町振興公社(ふわつと)は、十七年度の営業報告書を次のとおり提出した。

一 定時株主総会

平成十七年六月二十六日

第六期営業報告、損益計算書  
貸借対照表、欠損金処理の承認について

二 臨時株主総会

平成十七年十一月二十一日

「指定管理者制度」の導入に係る公募要項内容と公社による応募申請について、また公募後の日程と今後の対応について

三 取締役会

平成十七年度中、九回開催し、毎月の営業状況、経費の削減、職員の教育等々を協議し、指導している。

四 損益計算書

売上高	一億九、四三三万円
売上原価	五、六〇四万円
売上利益	一億三、八二八万円
一般管理費	一億七、八三七万円
営業利益	四、〇〇九万円
繰越欠損金	九、九四九万円
前年対比売上	二、八八四万円
前年対比客数	一一、六五〇人

とそれぞれ減少となった。

職員の削減、経費の節減に努

め、集客に努力はしたが、赤字決算となり四、〇〇〇万円を運営補助金として、町に求めた。

## 総務文教 常任委員会

平成18年  
6月1日  
開催

一 古丹別小学校暖房設備取替工事について

十五年以上経過・使用部材の老朽化等に伴い、修復不可能な状況で取替えを行う。

工事予算 五四九万九千円

二 力昼生活館補修について

玄関・ホール天井・トイレ天井・壁床モルタル・手洗いの亀裂及び損傷

所要額 十四万九千円

三 栄浜生活改善センター排水工事について

修繕及びトイレ・排水の下水道接続改修

所要額 百二十八万九千円

調査事項

地域見守り活動推進事業について

趣旨

地域関係者が連携し、地域をあげて取り組む通学路等における児童の安全を見守るなどの住民運動の促進を図る。

・予算

啓発資材費	二二万円
北海道費補助	一〇万円
一般財源所要額	十一万円

## 行政改革 特別委員会

平成18年  
4月14日  
開催

苫前町議会議員の定数について

財政状況の厳しい中、行政改革が強く求められており、議会自ら行政経費の削減に努めるためにも適正な定数に配慮し、議員定数を減少するものである。

会議においては、各議員の意見を求めた結果三名を削減し、一〇名との発言が多く平成十九年一月一日以後始めてその期日が告示される一般選挙から施行するものとし、議会議員の定数を定める条例改正については、六月議会に提出することに決定した。

# BBとBBBBがやってきた!

6月はアルファベットの「B」がたくさん集まった (^\_^)v



6月19日午後7時から公民館で、とままえ舞台鑑賞友の会・町教育委員会主催の「BBBBアンコールライブ2006」が開催された。BBBBは、ブラック・ボトム・プラス・バンドの略で、関西出身の7人のプラスバンド。

当日は、ライブが始まると同時に約200人の観客が総立ちになり、軽快な音楽に合わせて、全身を使ってリズムをとりはじめ、オープニングからトップギアモードに突入した。

また、後半には、苫前中学校と古丹別中学校のプラスバンド20名との共演も行い、生徒たちにとっても、感動的な時を過ごすことができた。



BBBBとの共演。感動と緊張の時



生徒の共演に観客もステージへ引き込まれた



BBととままえだべアー



ホワイトビーチでリラックス

この様子は、四分程度に編集され、八月十三日(日)に札幌ドームで開催される、対千葉ロッテ戦の試合開始前(十一時五十五分頃)に、ドームの大型スクリーンに映し出される予定である。  
BBは、「是非、都合をつけて、応援に来て、映像を見てほしい」と、身振り手振りで表現していた。

当日は、ホワイトビーチや上平の風車群、古丹別保育所、三溪熊事件現場、ふわっと、苫小、古小、公民館などをまわり、町民の皆様との交流や観光を楽しんだ。何よりすごかったのは、BBは、ピアノが得意で、保育所や小学校で、冬のソナタの「最初から今まで」とよりのトトロの「さんぽ」などを弾き、先生方を驚かせていた。なお、午後からの雨天により、事前に新聞折込等で周知したとおり訪問できない場所もあったことをお詫び致します。

六月二十七日、プロ野球北海道日本ハムファイターズのマスケットのBBが苫前町にやって来た。  
これは、(株)北海道日本ハムファイターズが、旧二一市町村すべてをまわり、北海道に根付く球団として、北海道の広大な面積と約五百六十五万人のファン開拓の一環と各市町村の魅力を多くの人に知ってもらうことがねらいである。

BBもやってきた

二二二物語 北海道日本ハムファイターズマスケット



三溪くま事件復元現場で、BBもビックリ!!



ふたつのファイターズ  
北海道日本ハムファイターズのBBと  
苫前小ファイターズ(^\_^)v

# 旭日双光章受章の祝賀会開催

前町長 久保田徳満 様

六月二十二日、とままえ温泉ふわたの「ふわたホール」で前町長の久保田徳満様（七十二歳・字吉前）の受章祝賀会が、各界から約二百名の出席のもと盛大に行われた。これは、「みどりの日」の四月二十九日、春の叙勲が発表され、四期十六年にわたり、町政の舵取りに優れた手腕を発揮したことなどが評価されたものである。



特に、苦前町特有の強い風を生かそうと、公民館職員時代には、冬の凧あげ大会を企画し、町長になってからは、風力発電プロジェクトに取り組み、日本一の風力発電の町に導いた。

なお、凧あげ大会は、この冬で北海道大会として第十五回、町民大会としては、三十四回を迎えることになる。

受章に対して、「この受章も町民の皆様のおかげです。家内には、長い間、緊張の日々を送らせた」と語り、受章に感謝していた。

## 「文芸」

苦前町文芸を語る会

(短歌)

み仏の試練の中の静けさや親しき人との再会もあらむ 古丹別 大矢根亮子  
 眼鏡はつし砂の汚れを拭ひをりレンズに夕陽の乱反射せり 栄 浜 横内 弘子  
 杳き日に夫が求めし山ひとつ桜ひらひら散りて淋しき 長 島 水谷 露子  
 竹林のざわめきに似て雨音が夜ふけの闇を又深くする 古丹別 木幡とく子

(俳句)

夏さかる 想い出さぐる 里の道 古丹別 桑 風  
 雲流る 空を背負いて イチゴつむ 古丹別 林 千代美

## 川柳

(文責・大矢根)

母百歳 我は薬を 日に三度 古丹別 運上 吉雄  
 はじらいの中で なれそめ語る老婆 苦前 今新きみ子  
 還暦は 新たな恋の 橋渡し 苦前 斎数 範章  
 故郷は 待つてる風も 人も良い 苦前 関 武  
 無精卵 抱いて女の 愚痴続く 苦前 鎌田 信夫

(文責・鎌田)

## 古丹別幸楽会が花壇整備ボランティア

六月七日（水）古丹別幸楽会（太田市郎会長）会員二十五名が、古丹別緑ヶ丘公園の花壇整備を行った。当日は、天候も良く、汗をかきながら、マリーゴールドやサルビア、パンジーなど、約三百株を丁寧に、公園内にある花壇へ植えた。このボランティア作業は、毎年行われており、公園管理の従業員である佐武勇さん（古丹別）も、「三百株もの花をひとりりで移植することは、すごく大変なこと。会員の皆様には、感謝しています」と。



「サクラ祭りも終わり、サクラは散ったが、まだまだ、色とりどりのきれいな花々が公園内を演出している。」

## ホワイトビーチデッキの清掃とペンキ塗り

六月二十六日、七月一日に行われる「海開き」前に、ホワイトビーチにあるデッキの修繕と清掃、ペンキ塗りが行われた。



ペンキ塗り前のデッキブラシかけを行う  
役場職員と観光協会会員の皆さん

## 力昼漁港の壁画が光る！

### 東北建設で清掃

6月20日、東北建設（菊池浩社長）で、平成9年から旧力昼小、苫前中、古丹別中、苫前商業高校の児童・生徒たちが6年がかりで描いた13枚の壁画「港の美術館」が東北建設の職員の皆様によりきれいに水洗いされ、壁画の美しさがよみがえり、漁港の景観も一段と、良くなった。また、港内周辺も清掃したほか、古丹別小学校の北側にある「水辺の楽校」の雑草刈りを行ってくれた。ありがとうございました。



大粒の汗を流しながら清掃する  
職員の皆さん

この作業は、なんとと言っても天候と人の数が勝負である。当日は、六名の観光協会員と役場職員約三十名が午前九時から午後四時までの約一日がかりの作業を行い、一年ぶりにデッキや売店、トイレの壁などが輝きを取り戻した。また、オートキャンプ場にあるセンターハウスなどのペンキ塗りも行った。観光施設もきれいになり、あとは、多くの利用者を待ち望むだけとなった。

## 反対署名

約三千二百人分提出！

要請行動を展開

五月二十九日と六月六日の二回にわたり、苫前商業高校の存続と町内郵便局における集配業務の継続を求める会（菊地暢会長）代表の十四人は、道庁や郵政公社北海道支社、道教育委員会を訪問したほか、工藤敏郎、石塚正寛道議らと道議会議員全員に要請書を配布し、高校の存続と集配業務の継続を要請した。平成二十年度以降は、道教委の指針で、廃校の危機に直面する。また、郵政民営化によって力昼郵便局の廃局や苫前郵便局の集配業務廃止が懸念されている。



求める会では、商業高校は、これまでの生徒募集の成果や校長はじめ教職員の指導の成果などにより、町内からの入学者も増えていたところである。現在は、三十分以上を費やし自転車や留萌に行くことになった場合は、年間約十二万から四十万円の交通費を要することになる。北海道のすべての高校を同じ基準にはめるのはどうかなど実情を訴えた。

なお、署名は、中学生以上の町民三千六百八十九人を対象に、道立高校の再編成計画については、三千百三十人八十五%、郵便物集配業務の集約計画については、三千九十八人八十四・八%が署名を行った。



元気お楽しみ会 苦前保育園 6月18日



苦中 全身全霊青空へ届け、燃える苦中魂

六月三日

古丹別保育所 運動会 6月25日



苦小 心1つに勝利をめざして走りぬけ 6月11日



古中 五十八の熱き魂解き放ち、走り出そう  
 〓 大成功という光を求めて〓

六月四日

古小 燃えあがれ103人の古小魂 6月11日



## 苦商高の生徒と交流会

～パークゴルフとジンギスカン～

6月22日、平成7年度から継続している交流会が今年も開催された。これは、同校後援会(中野吉晴会長)と町商工会(菊地暢会長)が、親里を離れ札幌方面から来ている生徒も多いことから、早くマチになれてもらうことがねらい。中野会長のあいさつの後、教諭や商工会員と組をつくり、さっそくプレー開始。好プレー珍プレーありの中、和気あいあいにプレーを楽しんだ。

汗を流した後は、商工会館裏の空き地で、名物のジンギスカンをお腹一杯食べた。



中野、菊地両会長と生徒  
北ホールー番からスタート



ふわっとで接客する松田春香さん

苦前商業高校(眞屋岩男校長)の職場実習が、6月26日～30日まで行われた。2学年28名が町内の企業、商店、役場などに配属された。自己実現のために、勤労体験学習を通じて、挨拶、言葉遣い等の基本や対人関係の大切さ、コミュニケーション能力を高めることがねらいである。各生徒は配属先の職場で、必死に自分探しをしているようであった。

職業観・勤労観・将来の生き方などを学ぶ

苦商高二年生の職業実習がスタート

# 社会教育からのお知らせ

## 苫前地区でも「なかよし広場」はじめます！

子育て中のみなさん遊びにきませんか



就学前の子ども同士、親同士が集まる場所として、苫前町公民館の一室を『なかよし広場』として開放していますが、7月から苫前町福祉センターの一室も「なかよし広場」として開放することになりました。

子育てには初めての経験がたくさん。不安になったり、相談する友達が欲しいな…。家で親子だけで過ごしていたら、なんだかストレスがたまっていたみたい…。そんなとき、なかよし広場に遊びに来てみませんか。申し込みなどは必要ありません。開放日に遊びに来るだけです。

- 場 所 苫前町福祉センターのシルバープラザ（別な部屋になる時もあります。）  
日 ち 毎月第1・3火曜日の10時～12時まで使用できます。  
（祝日はお休みになります。）  
対 象 就学前のお子さんとその親（妊婦さんや親だけでもOKです。）  
遊 び 大型積み木や室内ジャングルジムで遊べます。そのほか、集まった仲間ですべて自由に楽しみましょう。  
その他
  - ・子どもだけの利用はできません。必ず大人が付き添ってください。
  - ・事故や盗難などは自己責任でお願いします。
  - ・利用料などは一切かかりません。

## 町民ソフトボール

期 日 7月23日（日）  
会 場 苫前町野球場、他  
対 象 中学生以上の一般町民

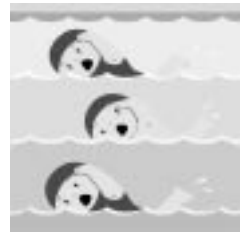
昨年は10チームの参加があり、楽しく熱い戦いが繰り広げられました。今年も多くの方の参加をお待ちしております。



## ジュニアスイミングスクール

期 日 8月3日（木）4日（金）  
8月7日（月）8日（火）  
会 場 苫前町B & G海洋センター  
対 象 小・中学生

夏休みにもっと泳げるようになってみませんか。短期集中練習で自分の泳ぎをレベルアップ！



## のびのび サークル



日時 8月4日（金）10時～  
会場 苫前町公民館  
対象 未就学児と保護者  
内容 「手形足形であそぼう」

## カンガルー スクール



日時 8月5日（金）13時30分～  
会場 苫前町公民館  
対象 3歳以上就学前の親子  
内容 「親子でプールあそび」

～あなたの学びたいを応援します～

ご相談・お問い合わせは 苫前町公民館

でんわ 65 - 4076

e-mail syakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

## 町特産品の メロンについて学ぶ

六月二十一日、学社融合事業にて、農業体験「メロンの育成調査」事業が、谷田孝さん（字小川）の農園で行われた。学習したのは、苫小三年生十六人で、学校では社会科の授業の一環となる。

最初に、講師となる谷田さんからメロン栽培の基礎的な知識を学び、その後、広大なハウスの中に入り、まず、一列に並んで苗床の土を掘ったあと、谷田さんの指導のもとメロン苗の植え付け作業を体験した。



メロンが大きくなる二ヶ月後に、自分たちが植えたメロンの成長を観察し、試食することになっている。

## タモキノコあらわれる

6月14日、大桃園（字古丹別：大川桃義社長）の入り口にあるニレの木（推定樹齢約500年）にタモキノコが一面にあらわれた。大川さんは、



「毎日のように水をかけていた。こんなにたくさんのキノコが出たのは初めて」と目を丸くしていた。

また、このキノコは、「味噌汁やバター炒め、すき焼きなど、どんな調理方法でもおいしく食べることができる」と笑顔で話してくれた。

## ゲートボールで 元氣ハッラツ

六月九日、古丹別ゲートボール場で、第二十五回町高齢者ゲートボール大会兼第二十四回留萌支庁地区高齢者ゲートボール交歓競技大会予選会が行われた。

優勝 長島（伊藤サチ子、佐武文秋、鴨田トミ子、林スエノ、谷友恵、丹羽君江、安藤美則）

また、十四日には、第十九回火の用心杯ゲートボール大会が行われた。

優勝 昭和球友会（貝野テール工、今川憲次郎、村本文子、工藤キミエ、今川ヨシ）

各選手は元氣はつらつ、てきぱきとプレーをこなしていた。また審判関係もすべて交代で行うなど自主的な運営は、見事なものであった。



## 夢がいつぱい 全国訪問お話し隊が やってきた

六月二十一日、苫前町公民館主催で、講談社創業九十周年読書推進事業「本と遊ぼう全国訪問おはなし隊」による、絵本、紙芝居の読み聞かせやキャラバンカー内の児童書閲覧などが、苫前保育園で行われた。

これは、図書室の安藤図書司書が情報をすばやくキャッチし企画したもので、読書普及や図書室活動への理解を深めることを目的としたものだ。

保育園の子どもたちは、キャラバンカーに描かれた絵や車の中に本棚があり、五百五十冊の本があることにおどろいていた。



かわいい絵柄のキャラバンカー



浦野隊長の読み聞かせの世界へ

この日は、最初に子供たちは、キャラバンカー内の絵本などを讀んだあと、保育園のホール内で、おはなし隊隊長の浦野和美さんが「シヨコちゃんのお出かけドライブ」の紙芝居、「ぶきやぶきやぶー」や「さんびきのこどものひつじ」の読み聞かせ、「だからこぶたちゃん」のパネルシアターを行った。

園児らは、どんとんとお話しの世界に引き込まれ、目を丸くしながら、楽しいひとときを過ごした。

健康ばんざい

総合健診受けていますか？

今月の担当は福澤保健師です。

総合健診受けていますか？



町では、九月と二月に総合健診を行っています。

今月は、総合健診のお知らせです。皆さんは、定期的に「ご自分の健康を確認していますか？」

総合健診では、基本健診、胃・肺・大腸がん検診を同日に一度に受診することができます。肝炎ウイルス検診（受診対象となる条件があります）エキソコックス症検診（今年度は上平、三豊、港、栄浜地区の住民が対象となります）も一緒に受診できます。事前の申し込みが必要です。

ですが、受診時間は短く済みませう。また、健診項目を選んで受診したい検査のみ受診することもできます。



「健診の必要性って？」

苦前町の健診結果をみると高脂血症や糖尿病などいわゆる生活習慣病といわれるものが多くみられます。生活習慣病は、ある日突然にかかるものではなく、長い年月をかけて徐々に進行しているものがほとんどです。

# Dr.小野の処方せん

## 頻尿について

1日尿量1500ml 1日の尿回数7回というのが成人の平均です。膀胱容量は、200～300mlが普通です。排尿回数が異常に多くなる現象を頻尿といい、1日8～10回以上を指します。原因としての器質的疾患は、次の4つに分類出来ます。炎症による知覚過敏（膀胱炎、尿道炎、前立腺炎など）膀胱容量の減少（妊娠・膀胱周辺の腫瘍による圧迫、膀胱結核などによる萎縮）尿量の増加（尿崩症、糖尿病など）残尿の増加。（前立腺肥大症、前立腺癌、神経因性膀胱など）過活動膀胱とは種々の原因で膀胱が過敏になり、急に尿意をもよおし漏れそうになる状態（尿意切迫感）を指し、通常頻尿で時に尿意を我慢できず、尿を漏らす症状（切迫性尿疾患）を伴なう。膀胱は尿をためる（畜尿）、尿を出す（排尿）働きをしていますが、過活動膀胱は、尿をためる方に問題があり、膀胱が勝手に収縮してしまう訳です。加齢とともに増加します。治療は膀胱の収縮を抑える抗コリン薬を内服し、残尿や排尿困難にも注意します。

苦前クリニック院長 小野 哲郎  
でんわ 64-9070

# ファイヤー通信

## ルールを守って 楽しい花火



「総合健診を受診するにはどうするの？」



町の健診を受けて初めてわかり、治療となる方が毎年います。ですから、「自覚症状がないから何でもない」と安心せず、一年に一回は健診を受けてご自分の健康チェックをしましょう。その機会として、総合健診をぜひ活用してください。

事前に申し込みが必要となります。

今年度の総合健診の日程  
平成十八年八月三十一日(木)  
～九月三日(日)  
平成十九年二月六日(火)  
～二月七日(水)

実施場所や実施内容、申し込み方法等につきまして、健診前に改めて回覧でお知らせいたしますので、注意してご覧下さい。

火事・救急は119番！ 北留萌消防組合消防署 苦前支署 64-2321  
北留萌消防組合消防署 古丹別支署 65-4119

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

説明	税率等	
	医療分	介護分
所得割 (1世帯ごとに計算します)		
加入者全員の前年の所得額を基に計算します。	8.00%	0.65%
資産割 加入者全員の国定資産税額(土地・家屋分)を基に計算します。	40.00%	6.50%
均等割 加入者の人数に応じて計算します。	1人当たり 31,000円	1人当たり 6,000円
平等割 1世帯当たりにかかる金額です。	1人当たり 33,000円	1人当たり 5,000円
賦課限度額 年税額の最高限度額です。	530,000円	90,000円

**Q** 国保税は何を基礎に計算しているのですか？  
**A** 世帯全体における国民健康保険の加入人数や加入者ひとりひとりの前年の収入、及び、当該年度の資産税額を基に計算します。さらに、国民健康保険加入者で四十歳以上六十四歳未満の人は、介護保険料も併せて国保税となります。(左記「税率表」参照)  
 六月の国保運営協議会の答申を経て、介護分賦課限度額が八万円から九万円に変更となりました。

国保・老健Q&A

**お知らせ**  
 平成十七年分から六十五歳以上の方の公的年金等控除の見直し・老年者控除が廃止されることに伴い軽減措置が設けられました。平成十七年一月一日において六十五歳に達していた者であつて、平成十七年度分の個人住民税の算定にあたり公的年金等控除又は老年者控除の適用があつたものについては、国民健康保険税所得割額の算定基準から平成十八年度は十三万円、平成十九年度は七万円控除されることとなります。

- 7割軽減**  
 国保加入者及び擬制世帯主の合計所得が、33万円(基礎控除額)以下
- 5割軽減**  
 家族全員が国保加入者の場合(国保加入者-1)×24万5千円+33万円以下  
 擬制世帯の場合は、合計所得が(国保加入者×24万5千円)+33万円以下
- 2割軽減**  
 家族全員の合計所得が、(国保加入者×35万円)+33万円以下 申請が必要です。  
 擬制世帯とは、世帯主が社会保険や共済保険などの加入者で、世帯員が国保の加入者の場合をいいます。

**Q** 私は収入がありませんが国保税を支払うのですか？  
**A** 国民健康保険は、いつ起こるか分からない病気やケガに備えて加入者の皆さんがお金を出し合つて、必要な医療費などにあてる助け合いの制度です。この制度を維持するために、所得の低い方・資産のない方にも一定の負担をしていただく基本的な料金があります。(「税率表」均等割と平等割です。)また、前年中の所得によつて平等割と均等割を七割、五割、二割に軽減する制度があります。

介護・福祉 Q&A 高額介護サービス費について

高額介護サービス費って何ですか？

介護保険には高額介護サービス費の支給という制度があります。これは自己負担する金額の上限を設定し、一定額を超えたときに申請すると差額が後から戻ってくるものです。(H17年10月分以降は、一度申請をしていただければ、その後の申請は不要になりました。)

同じ月内に利用した介護保険サービスの自己負担合計額(同じ世帯内に複数の高齢者がいる場合は、世帯内で合算することができる)が一定額を超えたときに利用できます。上限額は右記の表のとおりです。

一般世帯	3万7,200円
世帯全員が住民税非課税で年金受給額年間80万円を超える方	2万4,600円
世帯全員が住民税非課税で年金受給額年間80万円以下の方 老齢福祉年金受給者または、生活保護受給者	1万5,000円
自己負担した費用金額が上記金額(食事代や日常生活費は除く)を超えた場合、超えた費用が返還されます。	

お問合せ 苫前町役場町民課しあわせ係 0164-64-2215(内線273)まで

こんな時にはこんな手続きを

- 1 誕生月が来たとき  
毎年1回、誕生月の初旬に「現況届」が社会保険業務センターから受給者の皆様に送られています。これは、年金を引き続き受ける権利があるかどうかを確認するため、必要事項を記入のうえ、返送していただいているものです。しかし、12月生まれの方から現況届ではなく、住民基本台帳ネットワークを活用して受給者の皆様の現況(生存)確認を行うことになりました。ただし、加給年金を受けている場合、障害の程度の確認のため「診断書」の提出が必要な場合、には引き続き関係書類の提出が必要になります。
- 2 支払機関を変えるとき  
年金は希望した金融機関や郵便局で支払われます。住所や支払を受ける金融機関等を変更するときは、速やかに「年金受給権者住所・支払機関変更届」を最寄りの社会保険事務所に提出してください。この変更届を提出しないと、年金の支払額をお知らせする通知書が届かなかったり、希望する金融機関等で年金が受けられなくなったりすることがあります。支払機関を銀行などの金融機関に変更するときは、その金融機関で預金通帳の記名番号について証明を受けてください。また、郵便局に変更するときは、郵便局で郵便振替口座の口座番号について証明を受けてください。住所を変更するときは、変更届を提出するとともに、旧住所の郵便局にも届け出てください。
- 3 年金証書をなくしたとき  
年金証書をなくしたり、汚したときは、「年金証書再交付申請書」を最寄りの社会保険事務所に提出して年金証書の再交付を受けて下さい。年金証書は年金を受ける権利のあることを証明するものです。各種の届出や年金相談のときに必要になりますので、大切に保管しておいてください。
- 4 氏名が変わったとき  
結婚や養子縁組などにより氏名が変わったときは、「年金受給権者氏名変更届」を最寄りの社会保険事務所に提出してください。その際、この届の証明欄に市町村長の証明を受けるか、戸籍の抄本又は住民票を添付し、必ず年金証書を添えて提出してください。なお、住民票コードを記載したときには、市町村長の証明は必要ありません。  
以上の手続きについてのお問い合わせは、留萌社会保険事務所国民年金業務課又は町民課住民係までお願いします。

「北海道苦情審査委員制度」

道の仕事に関して、皆さん自身の利害にかかわる苦情は、「苦情審査委員」に申し立ててください。

簡易な手続きで、苦情審査委員が中立的な立場から、道の業務や制度の内容を調査するなど苦情の解決に向けて、迅速に処理します。なお、個人情報の保護には十分配慮します。

苦情の窓口

道 庁：道民相談センター

各支庁：道民相談室

苦情の申し立て方法

所定の「苦情申立書」に必要事項を記入し、提出する。

提出方法

郵送、ファックス、メールでできます。制度の概要と苦情申立書をセットにしたリーフレットを用意しています。

苦情の窓口へ連絡して下さい。

苦情審査委員制度のお知らせ

北海道のホームページのトップページの苦情・照会の窓口からご覧下さい。

<http://www.pref.hokkaido.jp/menu.html>

連絡先

北海道知事政策部知事室道民相談センター  
札幌市中央区北3条西6丁目

TEL 0 1 1 - 2 0 4 - 5 0 2 2

FAX 0 1 1 - 2 4 1 - 8 1 8 1

E-mail: [soudan.soudan@pref.hokkaido.jp](mailto:soudan.soudan@pref.hokkaido.jp)

他各支庁地域振興部総務課道政相談室

苫前町に100万円寄付

横浜市港北区太尾町在住  
五味和江様より

五味さんは、苫前町出身で、親が文房具店を経営していたことがあるとのこと。ふるさとの苫前町の役に立てて下さいと、星野議長を通じて、お話しがあり、このほど一般寄付を下さいました。

特定疾患医療受給者等の更新申請について

先月、回覧でお知らせしておりますが、平成18年度の特定疾患及びウイルス性肝炎・橋本病医療受給者証の更新申請の受付が留萌保健所で行われておりますので、対象の方は、期間内に手続きされるようお知らせします。

- 1 申請期間 平成18年7月3日(月)～平成18年8月31(木)
- 2 申請先及び問合せ先  
北海道留萌保健所(北海道留萌保健福祉事務所保健福祉部 子ども・保健推進課保健予防係(電話 0164-42-8324))  
住所 〒077-0027 留萌市住之江町2丁目



尾泉優さん、瀬波ゆりかさんに代表で委嘱状が交付された。(古小)

苫小・古小の児童を  
交通安全指導員に委嘱

羽幌警察署、町交通安全協会、苫小(中井清校長)、古小(中山康彦校長)の各小学校は、6年生を「交通安全指導員」として委嘱し、6年生が模範となつて交通ルールを厳守し、下級生に対する交通安全指導などを行い、家庭内でも交通安全の話題が中心になり、家族や地域の交通安全の高揚を図ることを目的として、「交通安全指導員」の委嘱状の交付式を行った。

当日は、三好晴久羽幌警察署長、千葉國雄町交通安全協会会長が出席し、交通安全を呼びかけました。

三好署長は、「自転車による急な飛び出しなどによる事故が増加しているのに、特に、自転車による行動に気をつけてほしい」と話していた。

また、千葉会長から委嘱状の交付とリストバンドが渡された。

# ホワイトビーチオープン

七月二日～八月二十日

夏の行楽シーズン到来に合わせて、海水浴場ホワイトビーチが七月一日オープンしました。つきましては、楽しい夏の思い出として、ホワイトビーチを安心して安全にご利用いただくために、次の「海水浴場利用者の心得」をお守り下さい。

海水浴場利用者の心得  
標旗、うき等によって区画された区域内で遊泳しましょう。かならず準備体操を行い、身体を濡らしながら、海に入ります。次のような状況のときは、遊泳しないようにしましょう。開設者が定めた利用時間外（夜間・早朝）であるとき

開設者が遊泳することが危険又は不適当と認め、遊泳を禁止したとき  
体調が悪いとき  
酒類を飲んだとき  
遊泳区域を表示する標旗、うき等を移動したり、壊したりしないようにしましょう。

他人の迷惑となる行為をしないようにしましょう。  
幼児や児童には、必ず親など保護者が同伴しましょう。  
空き缶、空ビン等のゴミは、家庭に持ち帰りましょう。  
魚目を採取しないようにしましょう。  
遊泳区域内に、ヨット、サーフボード、モーターボート、水上オートバイ等を持ち入れ

## サマージャンボ宝くじは、 億万長者が168人！

なんと、去年の2倍！！

1等 2億円×42本  
前後賞各5,000万円  
2等 1億円×126本

発売期間：7月13日（木）から  
8月1日（火）まで

抽選日：8月11日（金）

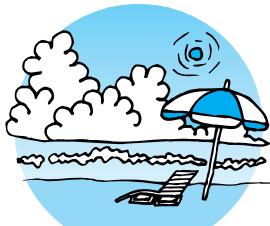
この宝くじは通信販売でも買うこともできます。

この宝くじ収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

去年のサマージャンボ宝くじ（第493回全国自治宝くじ）の時効（平成18年8月16日）が迫っておりますのでお忘れなく。

ないようにはしましょう。モリや水中銃等を使用しないようにしましょう。危険な遊技等をしないようにしましょう。公衆の安全、衛生及び風紀を損なうような行為はやめましょう。

海水浴場へ自家用自動車で出かけるときは、交通の混雑が予想されますので、特に往復での交通事故防止に努めましょう。  
高波一メートル以上、気温二〇度以下の場合、遊泳禁止となります。



マナーを守り、  
楽しい夏を  
お過ごし下さい。

### 高齢者口腔健康教室に参加下さい 北海道大学大学院歯学研究科で実施

お口の健康どうですか？  
町・町立歯科診療所並びに北海道大学大学院歯学研究科が共催で、市内の六十五歳以上の高齢者の方を対象に、歯や口の健康状態と医療費との関係についての研究のためこの調査に取り組んでいます。お陰様で昨年、一昨年と多くの皆様のご協力を得て調査を順調に進めることができました。  
本年は三年目（事業は五年間）を迎え、次の日程で高齢者口腔健康調

査及び健康教室を実施する予定となりました。昨年ご協力いただきました方もぜひご参加ください。今年初めてという方もぜひご参加ください。今年初めてという方もぜひご参加ください。今年初めてという方もぜひご参加ください。

健康調査は同大学大学院歯学研究科が主体となっており、問診アンケート、簡単な体力測定、栄養状態についての血液検査、歯、口の中の診査、咬む力の測定の調査を行います。また健康教室は、歯の清掃状態、歯そとのつるつるの状態、入れ歯の状態、入れ歯の使い方や食生活などについてお話をするものです。

- 七月十八日（火） 港生活改善センター 力昼生活館
- 七月十九日（水） 東川町内会館
- 七月二十日（木） 岩見ふれあいホール
- 七月二十一日（金） 苫前町福祉センター
- 七月二十二日（土） 小川町福祉センター
- 七月二十三日（日） 三溪へき地保健福祉館
- 七月二十四日（月） 九重コミュニティセンター
- 七月二十五日（火） 旭川町福祉センター
- 七月二十六日（水） 栄浜生活改善センター
- 七月二十七日（木） 昭和生活改善センター
- 七月二十八日（金） 長島生活改善センター
- 七月二十九日（土） 苫前町公民館
- 七月三十日（日） 苫前町公民館

### 「ご厚志に感謝します」

各町内会・団体等への寄付  
（港町内会へ）  
苫前 成田 喜美子様  
九重町内会へ）  
九重 村上 豊幸様

### 戸籍の小箱

慎んでお悔み申し上げます  
大野 孝（65歳） 6月11日 古丹別  
「ご成長をお祈り申し上げます」  
氏名 父・母 出生日 住所  
大野 孝（65歳） 6月11日 古丹別  
氏名 父・母 出生日 住所  
大野 孝（65歳） 6月11日 古丹別

苫前町の交通事故情報  
平成18年5月末現在  
発生件数 6件  
死者数 0人  
負傷者数 7人  
交通事故死ゼロ日数は  
5月31日現在で759日

7月 町税の納期  
今月は、  
固定資産税  
国民健康保険税  
介護保険料  
の納入月です。  
納期内納入にご協力願います。

古丹別小学校児童の作品

『つなひき』

運動会のつなひきをかきまし空の色をぬったり、つなをていねいにかく所をがんばりました。



1年 檜森 香澄さん



『サンバ・DE ムシキング』

運動会のおどりがきました。色をきれいにぬったり、顔をたのしそうにかいたりするところをがんばりました。



1年 矢田 颯希さん



『みんないっしょにおどりました』

運動会の表現をかきました。ポンポンやうしろの色をぬるのをがんばりました。

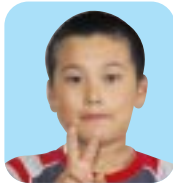


1年 平井 廉くん



『家の犬』

アルミホイルを使って、キラキラ光る絵を作りました。犬がうまくなりました。



4年 鈴木 章太くん



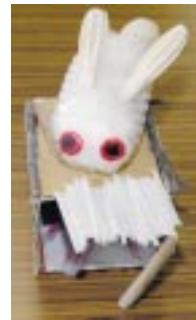
『ふしぎな鳥』



4年 杉野 雅人くん

ゴツゴツした感じではなくシンプルな形にしました。いつもみんなを見ているように目をくふうした。

『うさぎ小屋』



4年 小澤 悠哉くん

うさぎ小屋の屋根をストローで作ったところです。うさぎはエアバッキンをうらにして、中にわたをいれました。

『友達の絵』

目の方向、髪の方、えんぴつの持ち方、顔の色などを注意して描きました。



6年 小澤 直哉くん



『友達の絵』

色つけやりんかく、つくえなどを注意して描きました。



6年 久保友貴哉くん



『友達の絵』



6年 伊藤由希菜さん

目や指の大きさがじょうずに描くことができました。顔の色を工夫したところがよかった。

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

編集雑記帳

六月は、保育園(所)から小学校、中学校と毎週土、日に運動会が行われた。週末は、天気予報どおりにならないこともあ... 練習試合などで負けたことのない対戦チームや対戦相手でも、本番の公式戦で負けてしまつことがあつた。管内各市町村で開催された。当町は、野球大会の開催地となり、開会式で、丹羽太貴くん(古中野球部主将)のすばらしい選手宣誓があつた。宣誓我々選手一同は、今まで支えてくれたすべての人に感謝し、中学生としてのマナーを尊重し、ながら、大好きな仲間と、もに、大好きな野球を少しでも長くできるような、これまでもにつけた心・技・体、全てをこのグラウンドで発揮し、一生懸命プレーすることを誓います。これからは、仲間と感謝と、勝利より尊厳が、あきらめず、一生懸命に大会と戦います。

風力発電の売電状況

(町営3基 風来望)

18年売電実績 23,493,558円  
平成18年5月分の実績・電力供給量・供給電力 223,870kWh  
2,809,008円

お知らせ

風車2号機は、主軸受及び増速機の損傷により運転を停止しています。修理費用及び停止に伴う売電収入の減少分については、風車建設工事請負人が全額保証するものであり町の損失はありません。町では、できるだけ早期に復旧するよう要請していますが、海外からの部品調達等のため復旧時期は未定です。